

臨床腫瘍学Ⅱ

Clinical Oncology Ⅱ

単位数：5単位

○田島義証 教授：消化器・総合外科学 竹谷 健 教授：小児科学
石原俊治 准教授：内科学第二 平原典幸 准教授：消化器・総合外科学
川畑康成 講師：肝・胆・膵外科

1. 科目の教育方針

臨床腫瘍学Ⅱの講義・演習では、消化器腫瘍および小児悪性腫瘍の現時点における治療に関する最新の知識を学ぶ。とくに、手術方法に関しては鏡視下手術などの先進的技術に関しても広く学ぶ。

2. 教育目標

一般目標 general instructional objectives

- 1) 消化器、および小児悪性腫瘍における治療上の問題を多方面から理解する。
- 2) 消化器、および小児悪性腫瘍に関する先進的治療法について理解する。

行動目標 specific behavioral objectives

- 1) 消化器腫瘍に対する手術方法（鏡視下手術を含めた）が説明できる。
- 2) 消化器腫瘍における集学的治療法が説明できる。
- 3) 小児悪性腫瘍における治療法が説明できる。

3. 教育の方法、進め方

講義、学生によるプレゼンテーション、討論によって進める。

4. 成績評価の方法

すべての講義および演習が終わった後、規定の出席率（2/3以上）を満たした学生に対し、課題を呈示し、レポートの提出等を指示する。そのレポート等を行動目標の達成度を主眼に評価する。

5. 使用テキスト・参考文献

- 1) 肝臓の外科解剖 第2版 医学書院 2011年
- 2) 小児血液・腫瘍学 第1版、2015年 診断と治療社
- 3) Pancreatic carcinoma, cystic neoplasms, and endocrine tumors; diagnosis and management Beger HG, Nakao A et al. 2015, Wiley Blackwell

6. 教育内容

回	授業内容	担 当
1	食道癌の疫学と病態	平原典幸
2	食道癌の外科的切除の問題点	平原典幸
3	肝癌に対する最近の外科手術	田島義証
4	肝癌の集学的治療	田島義証
5	小児悪性腫瘍の診断	竹谷 健
6	小児悪性腫瘍の治療と予後	竹谷 健
7	小児悪性腫瘍の分類	竹谷 健
8	大腸癌の疫学と病態	石原俊治
9	大腸癌に対する分子標的治療	石原俊治
10	大腸癌の集学的治療	石原俊治
11	大腸癌の外科的治療	田島義証
12	膵癌の疫学と病態	川畑康成
13	膵癌の外科的治療	川畑康成
14	進行膵癌に対する集学的治療と問題点	川畑康成
15	膵癌に対する分子標的治療	川畑康成